

## 総合原価計算 第3問 問題

当社では、製品を連続生産しており、単純総合原価計算を行っている。次の取引について仕訳しなさい。ただし、使用する勘定科目は、次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

仕 掛 品                      製            品                      売 上 原 価                      損            益

- (1) 当月、製品 2,000 kg を完成させた。月末仕掛品 400 kg (加工進捗度 50%) の評価は平均法により行う。なお、月初仕掛品原価は、原料費 124,000 円、加工費 220,000 円、当月製造費用は、原料費 500,000 円、加工費 440,000 円である。また、原料はすべて工程の始点で投入されている。
- (2) 当月、製品 4,200 kg を完成させた。月末仕掛品 600 kg (加工進捗度 50%) の評価は先入先出法により行う。なお、月初仕掛品 400 kg (加工進捗度 40%) の原価は、原料費 54,800 円、加工費 91,000 円、当月製造費用は、原料費 695,200 円、加工費 2,582,300 円である。また、原料はすべて工程の始点で投入されている。

	仕		訳	
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(1)				
(2)				

# 総合原価計算 第3問 模範解答

	仕		訳	
	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	製 品	1,120,000	仕 掛 品	1,120,000
(2)	製 品	3,150,000	仕 掛 品	3,150,000

## 【解説】

(1)

生産データ				
		2,000	2,000	加工換算量；
		400	200	月末仕掛品 $400\text{kg} \times 50\% = 200\text{kg}$
(2,400)	(2,200)	(2,400)	(2,200)	

### 総合原価計算表

(平均法)	数量	原料費	加工換算量	加工費	合 計
月初仕掛品		124,000		220,000	
当月投入		500,000		440,000	
合 計	2,400	624,000	2,200	660,000	
月末仕掛品	400	104,000	200	60,000	
完 成 品	<u>2,000</u>	<u>520,000</u>	<u>2,000</u>	<u>600,000</u>	1,120,000

(2)

生産データ				
400	160	4,200	4,200	加工換算量；
				月初仕掛品 $400\text{kg} \times 40\% = 160\text{kg}$
4,400	4,340	600	300	月末仕掛品 $600\text{kg} \times 50\% = 300\text{kg}$

### 総合原価計算表

(先入先出法)	数量	原料費	加工換算量	加工費	合 計
当月投入	4,400	695,200	4,340	2,582,300	
月末仕掛品	600	94,800	300	178,500	
差 引	3,800	600,400	4,040	2,403,800	
月初仕掛品	400	54,800	160	91,000	
完 成 品	<u>4,200</u>	<u>655,200</u>	<u>4,200</u>	<u>2,494,800</u>	3,150,000